

滑り止め織物の商品化支援

大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に新規製品の開発について、特許戦略等の相談を受けたことをきっかけに支援開始

産業財産権取得に向けたサポート

- ◆ 特許電子図書館 (IPDL) を利用した先行技術調査支援
 - ◆ 滑り止め織物に関する特許文献解析等支援
 - ◆ 産業財産権 (特・実・意・商) 制度及び権利取得までの流れを説明
 - ◆ 特許、商標登録出願支援
- ### 経営戦略構築に向けたサポート
- ◆ 産業財産権の活用を柱とした経営戦略構築支援
 - ◆ 国、県の技術補助等活用支援

東洋ゴム織布株式会社

創業以来築き上げてきた技術実績を活用して新たな商品開発を検討

ゴムを使用しない次世代素材 (滑り止め機能付き織物) の開発に成功!

知的財産権を活用した経営戦略を構築したい!

- 特許権を取得して新製品を保護したい
- 次世代素材を活用したオリジナルな商品開発を推進したい

特許情報活用による成果

- ▶ 特許出願 4件
特許第3359612号 他
- ▶ 商標登録 1件
商標登録4676152号

- ◆ 福岡県の技術補助金に採用される
- ◆ 産業デザイン奨励賞受賞
- ◆ テレビ放映で高い反響を得る
- ◆ 中小企業庁が実施する地域資源活用販路開拓等支援事業に応募

この支援によって開発・販売された商品

商品名 「deXma (デクスマ)」(商標登録第 4676152 号)

「deXma」は東洋ゴム織布株式会社が開発した業界初の伸縮性織物。ゴムよりも伸縮性に富み、布のような通気性と汎用性を持つ、まさに画期的な織物です。優れた機能特性を持つ3種類の素材を独自の製織技術で織り上げ、従来にない伸縮性を実現。特殊素材と独自の製法で、今までにない伸縮性と通気性があり、しかも抜群の滑り止め効果を発揮します。

支援先企業の概要

- 会社名 東洋ゴム織布株式会社
- 代表取締役 富安 収
- 住所 久留米市津福本町中津留
- 設立 1954 年
- 資本金 2,000 万円
- ホームページ <http://www.toyogomu.co.jp>

大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

東洋ゴム織布株式会社は靴の甲ゴム、刺繍、製紐などのシューズ関係資材を製造・販売しています。既存の繊維などの織り機を使用した新規素材の開発に着手し、次世代の織物(商標名デクスマ)の開発に成功されました。この製品の最大の特徴は、特殊材料を導入した滑り止め効果が付いた織物で、通気性があり軽量であるという点です。この素材を中心とした経営戦略に知財を活用したいという相談を受け、支援が始まりました。先行技術調査等の特許・商標登録出願に向けたサポート及び取得した産業財産権を柱とした経営戦略構築を中心に支援を行いました。

現在は、着用した時に滑って困る箇所にデクスマを利用した商品開発をされている等、これからも、この素材の特徴を生かしたオリジナルな商品が誕生されることを期待しています。



平成 21 年 12 月現在

